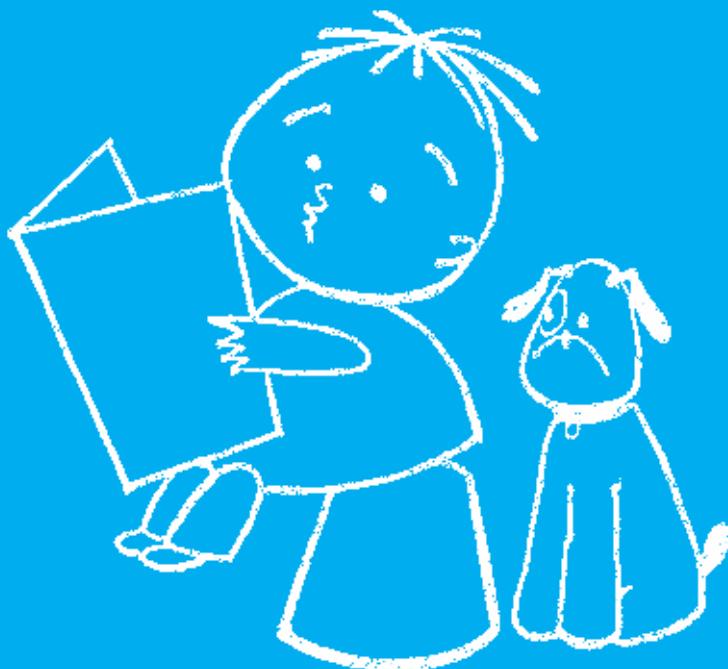


読んでごらん  
おもしろいよ



2023

図書目録「読んでごらんおもしろいよ」2023（58号）をおくります。

このなかにある本のほかにも、おもしろい本、楽しい本が、たくさんあると思いますが、みなさんがどんな本を読もうかなとまよったとき、この目録を役立ててください。

これらの本は市立図書館や、みなさんの学校図書館にもあります。

1. 令和3年(2021年)11月から令和4年(2022年)10月に発行された本の中から、絵本と読みものを中心に75点選んでいます。
2. 配列は対象別に、書名の50音順になっています。
3. 対象別にわけてありますが、これはめやすです。
4. 目録は書名・著者・出版社・頁数・大きさ・本体価格の順に書いてあります。
5. 本体価格は令和4年(2022年)12月現在のものです。

(1) あなたにあいたい

宮野聰子 作

教育画劇 32P 24 × 24cm 1,300円 [創作絵本]

どうぶつ あつ ちい きゅうけいじょ でんごんばん もじ はんぶんき  
動物たちが集まる小さな休憩所。伝言板の文字は半分消えて  
いるが、“あいたい”と書かれている。草かけからかあさんか  
えるが「わたしはふもとのいけにいるこどもたちにあいたい  
わ」そこへ、いたちもやってきて「ぼくがあいたいのは……」



## (2) いっしょにいこう

ルース・リップハーゲン作 木坂涼 訳

マイクロマガジン社 40P 27×22cm 1,400円 [創作絵本]

パパに届いた手紙は今夜のコンサートの招待状。急げばきっと間にあうはず。でもコーディは虫や水たまり、ワニに似た棒が気になるみたい。池では、きれいな泡を数えてみる。するとパパが「あわにはちかづくな！ そのあわをだしているのは……」



(3) おとうとがおおきくなつたら

ソフィー・ラグーナ 文 ジュディ・ワトソン 絵 当麻ゆか 訳

徳間書店 34P 30×23cm 1,600円 [創作絵本]

ぼくのおとうとのテオは、まだあかちゃん。テオがおおきくなったら、ふたりでじてんしゃにのってジャングルへいこう。  
木のしたのほらあながひみつきち。もっとおおきくなったら、ボートにのって、うみへでよう。テオ、はやくおおきくなつてね。

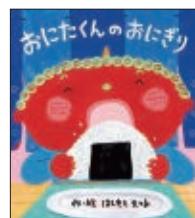


#### (4) おにたくんのおにぎり

はしもとえつよ 作・絵

ひさかたチャイルド 31P 25×22cm 1,300円 [創作絵本]

おにたくんのお父さんはおにぎりやさん。たくさん的人に  
食べてほしくて雲の上からやってきた。だけど、まちの人たち  
は怖がっておにぎりを食べない。「おとうさんにまかせとけ！」  
楽しそうににぎるお父さんを見て、おにぎりは大人気に！



## (5) おまえたち、くっちゃうぞ～！ 一わにがめのアルとちいさなさかなたちー

ジョン・ヘア 作 万木森玲 訳

岩崎書店 41P 25 × 25cm 1,600 円 [創作絵本]

わにがめのアルは、今朝も魚をとりにでかけた。池の底に潜つていつもの場所に座ると、口をぐわ～んと大きく開けて動かない。アルのべろはミミズに見える。「おいしそうなミミズだ！」小さな魚が近づいてきた。こんな小さいやつだけか……。



## (6) かっこいいな しょうぼうし

横浜市消防局 監修 山崎友也 写真撮影 モリナガ・ヨウ イラスト

ひさかたチャイルド 27P 21 × 24cm 1,300 円 [写真絵本]

火事だ！ ウーカン！ カン！ カン！ 消防自動車からおりたのは消防士。消防士はみんなの命を守るため、力をあわせてはたらいているよ。火を消したら消防士の仕事は終わりなの？ 毎日どんなことをしているのかな？ 消防士の一日をみてみよう。



## (7) かみなり

武田康男 監修・写真 小杉みのり 構成・文

岩崎書店 33P 22 × 21cm 1,300 円 [写真絵本]

空にぽっかりうかんだまるいわた雲は、むし暑い日、湿った風をすいこんで背がのびる。まわりの雲もすいこんでみるみるうちに入道雲になる。入道雲がさらに大きくなつてかみなり雲になる。ゴロゴロ…ドーン…かみなりは雲の中で生まれるんだ。



## (8) きつねとぶどう 一イソップねずみのイソップものがたりー

イソップ 原作 しもかわらゆみ 文・絵

あかね書房 25P 22 × 23cm 1,300 円 [昔話絵本]

おはなし上手なねずみのイソップ。子ねずみたちにねだられて、とくいそうに話しあげ始めた。——ある日、はらぺこのきつねがぶどうをみつけた。つやつやしたぶどうだった。「うわあ！ おいしそう」えいっ！ やあっ！ どうしても届かない。



## (9) グスタボははずかしがりやのゆうれい

フラビア・Z・ドラゴ 作 青山南 訳

ワイズ・インフィニティ 36P 30 × 26cm 1,600 円 [創作絵本]

グスタボははずかしがりやのゆうれい。ゆうきがなくて、ほかのかいぶつに話しかけられない。なんとかかづこうとはする。でもだれも気がついてくれない。ほんとうはみんなのなかまになりたいのに。そこで心をこめててがみをかくことにした。



## (10) コンビニてんちょうネコイチさん

ヤスダユミコ さく むとうゆういち さく まつもとまやえ  
PHP 研究所 32P 26 × 20cm 1,300 円 [創作絵本]

動物さんのほしいものがなんでもあるニヤニヤマート。店長  
はネコイチさん。パンダの親子はサササンド、カブトムシさん  
はスイカのおうちをおかいあげ。夜にやってきたのは……。「あ  
の、おなかがいたくなるクシリをください」「ニヤ？ニヤ？」



## (11) たすけてー

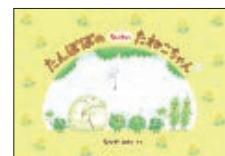
りとうようい 作・絵  
金の星社 24P 21 × 29cm 1,400 円 [創作絵本]

イボイノシシのかあちゃんには、にひきのかわいいぼうや  
がいる。「うまそうなぼうやだな」ハイエナがぼうやたちをお  
そってきた。「かあちゃーん！ たすけてー」「いまいくわよー！」  
かあちゃんはひるまずけちらしていく。トトトト、トトト！



## (12) たんぽぽのちいさいたねこちゃん

なかやみわ 作・絵  
Gakken (学研教育みらい) 32P 21 × 30cm 1,200 円 [創作絵本]  
たんぽぽの種の兄弟たちが、空にとびたつことになった。  
「むりよ、むり！ わたしのわたげはちいさいし、たぬもちい  
さいもの」と、末っ子のたねこちゃん。みんなが空へとんで  
行ったあと、ひとりぽつん。「わたしはどこにもいかないわ」



## (13) とびらのむこうにドラゴンなんびき？

ヴァージニア・カール 作・絵 松井るり子 訳  
徳間書店 32P 26 × 21cm 1,500 円 [創作絵本]  
13人のお姫様の末っ子ガントルダが森でなかよくなつたドラ  
ゴン。お姫様たちは、お城の高い塔にこっそりつれ帰り、内緒  
で食べ物を運んでやつた。ある晩、お母さんに見つかって塔か  
ら出そうとしたけれど、大きくなりすぎたドラゴンは……。



## (14) ともだち

くすのきしげのり 作 よしむらめぐ 絵  
小学館 32P 21 × 24cm 1,500 円 [創作絵本]

となりに男の子がひっこしてきた。ごあいさつしなくちゃ。  
みずきは「こんにちは」と言ったけど男の子はしらんかお。と  
びきり大きな声で言いかけたらみずきに気づいた。男の子はに  
こっとわらうと、両手の人差し指を曲げた。なにやってるの？



## (15) ぬいぐるみきゅうじょたい

ティエリー・ロブレヒト文 デイヴィッド・B.ドレイパー 絵 川野 太郎 訳  
岩崎書店 27P 29 × 23cm 1,300円 [創作絵本]

まいごになつたぬいぐるみのクマくん。みぎうでがやぶけている。車に自転車、大きなまちにはあぶないものがいっぱいだ。早くたすけてあげなくちゃ！ぬいぐるみきゅうじょたいのネズミたちがかけつけて、クマくんはぬいぐるみびょういんへ。



## ❖小学1・2年から❖……………

### (16) イカにんじゅつ道場 ～ただいま弟子ぼしゅうちゅう～

香桃もこ 作 岡田よしたか 絵  
福音館書店 56P 22cm 1,100円 [日本文学]

せっしゃは、にんじゃでござる。しゅぎようをつみかさね、にんじゅつをきわめた。そして道場をひらくことにしたのでござる。その名も、「イカにんじゅつ道場」。しかし、なかなか弟子がこない。そこへ、「たのもう」とすずしげなこえがした。



### (17) いもうとなんかいらない

ロイス・ダンカン 作 小宮由 訳 平澤朋子 画  
岩波書店 62P 22cm 1,300円 [外国文学]

メアリー・ケイは、えがおのかわいい小さなもうとのスザンヌをすきになれないときがあった。「どこにでもついてきて、いつもあたしのじゃまをするんだから！」スザンヌをなんとかしなきゃ……。「そうだ、だれかにあげちゃおう」



### (18) 王さまのおうごんのひげ

クラース・フェルブランケ 作 岡野佳 訳  
化学同人 38P 31 × 25cm 2,000円 [創作絵本]

『王さまのひげをきってはいけない』『王さまいがい、だれもひげをはやしてはいけない』じぶんのうつくしいひげをまるめるため、王さまはとくべつな法律をつくった。ある日、みはりのへいしがさけんだ。「あやしいひげがあらわれました！」



## (19) おてがみほしいぞ

こうまるみづほ 作 丸山誠司 画  
あかね書房 79P 22cm 1,000円 [日本文学]

「わあい。おばあちゃんからだ」「すごーい。パーティーのしようたいじょうだ」てがみをもらってよろこぶ、もりのどうぶつたち。「てがみって、もらうとあんなにうれしいのか。おれももらってみたいなあ」オオカミのギロンは、いいことをおもいついた。



## (20) かえるのほんや

やぎたみこ 作・絵  
PHP研究所 32P 26 × 20cm 1,300円 [創作絵本]

かえるのほんやにあるほんは、ぜんぶてづくり。さっかのかえるたちは「ハンモックでねていたらじけんがおこるおはなし」をかんがえている。でも、そのじけんがおもいつかない。そこで、ハンモックでひるねをしてみたら……なにかがちかづいてきた。



## (21) かみなり

妹尾堅一郎 監修 音羽電機工業「雷写真コンテスト」協力  
ポプラ社 38P 21cm 1,600円 [かみなり]

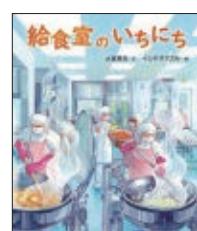
とおくのかみなりはゴロゴロ。ちかくのかみなりはバリバリ。こわいけれどジグザグはしる光<sup>ひかり</sup>はきれい。かみなりは、じめんにおちるだけでなく、くものあいだをすすんだり、とんでいるひこ<sup>う</sup>きにおちることも。かみなりっていったいどんなものなの?



## (22) 給食室のいちにち

大塚菜生 文 イシャマアズサ 絵  
少年写真新聞社 36P 26 × 22cm 1,700円 [創作絵本]

大きなかま、大きなしゃもじ、大きなおたま。給食室には、おうちのキッチンにはないものがいっぱい。今日のメニューはカレーライス。みんなのだいすきなカレーライスは、どうやって作られているのかな。そのひみつをさぐってみよう。



## (23) げたばこかいぎ

村上しいこ 作 高畠那生 絵  
PHP研究所 79P 22cm 1,200円 [日本文学]

「はるとくん、おきてください」はるとはスニーカーによばれて、げたばこかいぎにでることに。げたばこの中には広い部屋。<sup>なか</sup>大きなまあるいテーブルをかこんで、家族みんなのくつがすわっている。まず、パパのかわぐつがくさいと苦情がきています」



## (24) けんかのたね

ラッセル・ホーバン 作 小宮由 訳 大野八生 画

岩波書店 62P 22cm 1,300円 [外国文学]

ある日、お父さんがかえってくると、家の中は大さわぎ。いぬはねこをおいまわし、4人きょうだいは大げんか。「おいおい、いったいどうしたんだ」すえっこといいぶんから、けんかのげんいんは、ねこのプスということに。でも、ほんとうは……。



## (25) こうもり

アヤ井アキコ 作 福井大 監修

偕成社 40P 26 × 22cm 1,500円 [知識絵本]

空をとぶことのできる、ゆいいつのほにゅうるい、こうもり。たいじゅうは、1円玉えんだま5まいから10まいくらいのおもさ。とてもかるい。くらやみでも、声こゑをつかって虫を見つけることができるんだって。こうもりのひみつをのぞいてみよう。



## (26) なぞなぞでおばけやしきたんけん

石津ちひろ 文 大島妙子 絵

アリス館 32P 22 × 26cm 1,400円 [創作絵本]

おばけがすきなふうた。「うちには、ゆかいななかまがおおぜいおるよ」とおばあちゃんからてがみ。あそびにいくと、とらねこがまっていた。「あんないしてやるからついてきな。ただし、なぞなぞにこたえられなかったら、さきにはすすめないからニヤ～」



## (27) びんにいれてごらん

デボラ・マルセロ 作 なかがわちひろ 訳

光村教育図書 33P 29 × 22cm 1,500円 [創作絵本]

はな、とりのはね、ハートのかたちのこいし。すてきなものをびんにいれてあつめているルウェリン。あるひのゆうがた、エブリンとである。ともだちになったふたりは、いっしょにきれいなけしきやたのしいおもいでをびんにあつめていくけれど……。

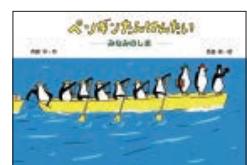


## (28) ペンギンたんけんたい ーみなみのしまー

齊藤洋 作 高畠純 絵

講談社 32P 19 × 27cm 1,500円 [創作絵本]

みなみのしまにやってきた、ペンギンたんけんたい。ライオンやニシキヘビにであっても、えんやらどっこい。えんやらどっこい。ペンギンたんけんたいは、すすむのだ。ひろいかわをわたり、さかをのぼり、とうとうやまでのつべんに。……と、そのとき！

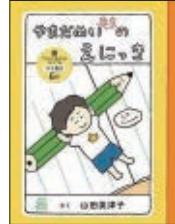


## (29) やまだめいたちのえにっき

山田美津子 作

理論社 64P 21cm 1,300円 [日本文学]

「えにっき、やりたくない。かくことないもん」金よう日に出たしゅくだい。「あー、だれかかわりにかいてくれないかなあ」ごろんとねころび、ねむってしまっためいちゃん。目をさますと、かいたおぼえのないえにっきが……。「なに、これ？」



## (30) ヨルとよる

あさのますみ 作 よしむらめぐ 絵

教育画劇 32P 29 × 22cm 1,400円 [創作絵本]

「よるってまっくらでしずかでねむるものでしょ」「よるってまぶしくてにぎやかでおいしいもんだよ」そとにでたことがないねこのヨルと、いえでくらしたことがないネズミは、くびをかしげた。やがてネズミがいった。「おれがよるのまちをみせてやるよ」



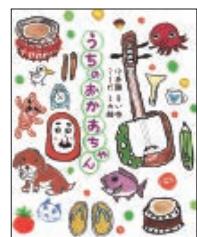
# ❖小学3・4年から❖……………

## (31) うちのおかあちゃん

小手鞠るい 作 こしだミカ 絵

偕成社 32P 27 × 23cm 1,300円 [創作絵本]

うちのおかあちゃんは、目がわるい。目の手術に失敗して、すこしづつ見えなくなってきた。だけど、耳がいい。ささやき声、ないしょ話、かすかな音まできこえる。「あたしの耳にはな、まりえが心のなかでつぶやいとる声まで、きこえとるんよ」



## (32) えんぴつはだまってて

あんずゆき 作 たごもりのりこ 画

文溪堂 127P 22cm 1,400円 [日本文学]

エリカは、学校でえんぴつをひろった。すてちゃおうと思ったら、どこからか声がした……気がした。「すてたら、あかんえ？ あたりを見ても、だれもいない。おかしいなあ。その夜、へんな声で目がさめた。「こんなとこ、いやや」「はよ、だして～」

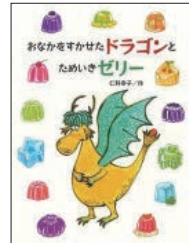


### (33) おなかをすかせたドラゴンとためいきゼリー

仁科幸子 作

あすなろ書房 77P 21cm 1,300円 [日本文学]

ある日、黒ネコは、おなかをすかせたドラゴンに出会う。パンケーキを持っていっても、食べようともしない。「弱ったなあ……」黒ネコはためいきをついた。ドラゴンはそのためいきをすいこみ「はあ、助かった」ドラゴンの好物は『ためいき』だった。



### (34) お山のライチョウ

戸塚学 写真・文 小宮輝之 監修

偕成社 40P 26cm 1,600円 [ライチョウ]

高い山だけにすむライチョウは、神様の使い、神の鳥として大切にされてきた。写真を撮りたくなったぼくが、富山県の立山へ行っても見あたらず……山小屋へもどろうとしたとき、手をのばせばさわれそうな距離に。この出会い以来、撮影を続けている。



### (35) すごいゴミのはなし 一ゴミ清掃員 10年間やってみた。一

滝沢秀一 文 スケラッコ 萩原まお イラスト

Gakken (学研プラス) 127P 22cm 1,300円 [ゴミ]

ぼくは滝沢秀一。お笑い芸人で、ゴミの清掃員だ。先日、不思議なゴミを見つけた。——電子レンジの中にぎっしりと土がつまっている——どういうことなの！？なんなの、この状況？ なぞのゴミもあるけど、おく深い「ゴミの世界」をのぞいてみよう。



### (36) タヌキの土居くん

富安陽子 著 大島妙子 画

福音館書店 56P 21cm 1,100円 [日本文学]

3年生になったばかりのアカネちゃんは、いつもより早起きをして学校へ。ところが教室の中にだれかが……。一番のりはいつだって土居くん。また負けちゃうなんて。でも、アカネちゃんは首をかしげた。「土居くんて、あんなに茶色かったっけ？」



### (37) はじめましてのダンネバード

工藤純子 作 マコカワイ 絵

くもん出版 200P 21cm 1,400円 [日本文学]

「ワ、タシの、名前が、エリサ・ビソカルマ、です」4年1組にネパールから転校生がきて、ぼくの隣の席になった。「こつちは、天宮蒼太っていうんだよ。」とゆうりがはずむような声で言う。わっ、どうしてぼくのことまで紹介するんだよ！



(38) バスが<sup>き</sup>来ましたよ

由美村嬉々文 松本春野 絵

アリス館 40P 27×22cm 1,400円 [創作絵本]

目の見えない男の人は、毎朝ひとりでバスにのり、仕事場まで通っている。集中して耳をすましていないと、バスが来たことに気づかず、のりそびれてしまったこともある。そんなある朝、小さなかわいい声がきこえてきた。「バスが来ましたよ」



### (39) ハッピ・クローバー！

高田由紀子 作 ゆうこ画

あかね書房 157P 21cm 1,300円 [日本文学]

ねんせい きんじょ おな どし ふうか あね みのり  
4年生のあおばのご近所に、同じ年の風花と、その姉の実里  
ひ こ しょう さいじょ  
が引っ越してきた。実里はダウン症。最初はとまどっていたあ  
おばだったが、いつもニコニコと楽しそうな実里と接するうち  
に、ダウン症のことや実里のことが少しずつわかってき……。



## (40) はりねずみのノート屋さん

ななもりさちこ 作　たかおゆうこ 絵

福音館書店 112P 22cm 1500円 [日本文学]

はりねずみのツンタは、はずかしがりや。バラの花たばをくれたうさぎのトトンにノートをつくることをおもいつく。「わたくすのが、はずかしいな。そうだ、ぼくからのプレゼントだってことは、ひみつにしよう」夜おそく、ポストにノートをいれた。



## (41) へそ茶の自由研究

万乃華れん 作 クボ桂汰 絵

俊成出版社 96P 22cm 1,300円 [日本文学]

「こうなつたら、茶ぐらい、へそでわかったるわ！」4年生の  
夏休みの自由研究は、おじいちゃんの力強い言葉から始まった。  
ぼくは小さいやかんに水を入れた。むかいの部屋でおじいちゃん  
は、もう、へそを出してあおむけにねている。「ほな、のせるで」



## (42) ぼくのちいぱっぱ

長江優子作 早川世詩男 絵

ゴブリン書房 144P 21cm 1,400円 [日本文学]

どう ようび あさ じけん げんば はつとりいたる いえ  
土曜日の朝、事件がおきた。現場は、ぼく、服部至の家。かつ  
て いた鳥のチーパをにぎしてしまったのだ。すぐにさがした  
けれど、見あたらない。チーパのことを考えると、胸がざわ  
ざわして、からだが熱くなってくる。チーパを見つけなきや！



## (43) やまの動物病院

なかがわちひろ 作・絵

徳間書店 64P 22cm 1,700円 [日本文学]

まち  
町はずれにある『まちの動物病院』。そこには、まちの先生と  
ねこのとらまるがくらしている。しんさつが終わり、まちの先  
生がねむると、夜の間だけ『やまの動物病院』がひらかれる。「し  
ごとのじかんだ」とらまるは、しんさつしつにはいっていった。



## (44) ラビットホッピング！ 一うさぎがぼくのパートナー！？—

マーリン・エリクソン 作 きただいえりこ 訳 森山標子 画

理論社 175P 21cm 1,500円 [外国文学]

妹が入院するため、ぼくはおじいちゃんの家に連れて来られた。  
おじいちゃんのこと、いとこのこと、あんまり好きじゃない  
けれど、ママには楽しいと答えて電話を切った。その時、まど  
外で何かがぴょんぴょんはねながらやってくるのが見えた。



## (45) ワニのガルド

おーなり由子 作・絵

偕成社 96P 21cm 1,300円 [日本文学]

ヒナちゃんは3年。ひっこしたばかりで、まだなかのいい子  
もいない。朝、【学校】に、いきたくないな】こころの中でそう思  
いながら、みどり色の歯ブラシをぱくんと口にくわえると——。  
ガゴゴゴゴゴ。なんと、その歯ブラシは、小さい"ワニ"だった。



❖小学5・6年から❖……………

## (46) 雨の日が好きな人

佐藤まどか 著

講談社 217P 20cm 1,400円 [日本文学]

おかあさんが結婚し、6年生のわたしにはおとうさんとおねえ  
ちゃんができた。でもおねえちゃんはずっと入院してるので、ま  
だ一度も会ったことがない。おとうさんもおかあさんもしょつ  
ちゅう病院へ行き、わたしは週3回一人で夕食。これが家族なの？



## (47) お江戸子ども捕物帳

天沢彰 作 水野ぶりん 画

文研出版 160P 22cm 1,400円 [日本文学]

みんなのまとめ役、栄太郎、母に代わり家事をするがんばり屋の絹。魚屋を目指す元気な江戸っ子、源吉。のんびりやだが剣術の腕は道場一の梅之助達4人組。ある日、「お玉が池の幽霊」の正体を調べに出た絹が、何者かに捕らわれた。助けて、栄太郎、みんな！！



## (48) 金曜日のヤマアラシ

蓼内明子 著 中田いくみ 装画

アリス館 220P 20cm 1,400円 [日本文学]

6年のウタのクラスにやってきた転校生の桐林敏は、言ひ方がきついし、みんなに話しかけられてもかなりそつけない。いつもイライラしてる感じ。うっかり近寄ったら、さされそう。「あのトゲトゲは、まるでハリネズミ……いや、ちがうな」



## (49) このままじゃ絶滅しちゃう！？ホッキョクグマ、大ピンチ！

ケイティ・デインズ 文 ロイシーン・ハーシー 絵 岡田好恵 訳

Gakken (学研プラス) 47P 26cm 1,500円 [地球温暖化]

子どもたちに手紙がとどいた。「助けて！ぼくたち、とてもこまつてるんだ。わけを話しに、そっちへ行くよ」ホッキョクグマとのきんきゅう会議が始まった。すみかの氷がとけ始め、狩りができず、うえ死にすることに。なぜ、北極の氷がとけ始めているの？



## (50) じいちゃんの山小屋

佐和みづえ 作 カシワイ 画

小峰書店 195P 20cm 1,500円 [日本文学]

「おれ、父さんと暮らしたくない！」6年生の航太は、東京から四国のじいちゃんちへ。「これから山に行くぞ。荷物を持って、ついてこい」そこは電気もない、トイレは草むら、スマホも圏外の山小屋。シタケ栽培にミツバチの飼育、何かとこき使われ……。



## (51) 空と大地に出会う夏

濱野京子 作 しらこ 絵

くもん出版 184P 20cm 1,300円 [日本文学]

楽しそうに弾いてなんて意味不明だ。楽譜どおり弾いているのに。ピアノのレッスンを終え、駅にむかしながらぼくはため息をついた。改札の前から叫ぶような声。となりの6年3組の海空良だ。目が合ったとたんぼくに向かって叫んだ。「お金貸して！」



## (52) 東京タワーに住む少年

山口理作 ふすい 絵

国土社 223P 20cm 1,400円 [日本文学]

東京タワーの真下にあるスタジオ。そこには設計図には描かれていない秘密のエレベーターがある。科学オタクの6年生の健人はそれを使い、祖父の“研究室”にやってきた。「じいやん。頼まれてた『ペアリングレスモーター』の資料、見つけてきたよ」



## (53) ばーちゃん

次良丸忍 作

金の星社 175P 20cm 1,500円 [日本文学]

最新型映像投影機「シップ」に、2年前に亡くなったおばあちゃんのデータを入力するのがぼくのバイト。シップを起動すると、そこにはリアルなおばあちゃんの姿。母さんの呼びかけにゆっくりと顔を向け、「……ワタシノナマエハ、コウサカユミエ」



## (54) はっこう（発酵）—地球は微生物でいっぱい—

小川忠博 写真・文

あすなろ書房 48P 30cm 2,500円 [発酵]

しょう油やみそ、納豆などの食べ物ができるのは、微生物がはたらいて『発酵』させてくれるから。地球はカビや酵母、細菌とよばれる微生物であふれている。土や水の中にいるだけでなく、私たちのおなかの中にもいて、命やくらしをささえているよ。



## (55) はれ晴れ池をさがして

宇佐美牧子 作 結布 絵

ボプラ社 191P 21cm 1,300円 [日本文学]

同じクラスのカイが見ていた絵で、おばあちゃんと行った「はれ晴れ池」を思い出した5年生の七美。池に心からのお願いをするとかなえてくれるという。お母さんのなやみをお願いしたら、かなえてくれるかな？3歳の弟がしゃべれるようになれば……。



## (56) フードバンクどろぼうをつかまえろ！ 秘密の大作戦

オンジャリ Q. ラウフ 著 千葉茂樹 訳 ジギヤマカナヨ 画

あすなろ書房 127P 20cm 1,400円 [外国文学]

「あと一日がまんすれば『銀行』で、ひとつようなものが手にはいる……」ぼくのおなかがグーグー鳴った。つぎの日、ぼくたち家族はフードバンクっていう「食べ物の銀行」で食べ物をもらう。だけどさいきん、フードバンクどろぼうのことを聞いたんだ。



(57) 病院図書館の青と空

令丈ヒロ子 著 カシワイ 装画

講談社 220P 20cm 1,400円 [日本文学]

読書が大好きな5年生の空花は、転校して2週間たないうちに入院。看護師さんが教えてくれた病院図書館をのぞくと、いつきに気持ちが上がった。『長くつ下のピッピ』のクッキーを作る場面のさし絵を見ていると、ページの間からあまいにおいが……。



(58) ラベンダーとソプラノ

額賀澪 作 いつか 絵

岩崎書店 224P 22cm 1,500円 [日本文学]

「真子、パートリーダーとしてどうするつもり？」全日本合唱コンクールで金賞を取らなきゃというプレッシャーが、最上級生のわたしにのしかかる。入学のときに聴いた合唱クラブの歌声は、いい香りのするラベンダー色の風が吹いたみたいだったのに。



(59) リメイク！

あさだりん 作 いつか 絵

フレーベル館 248P 20cm 1,400円 [日本文学]

「こいつ、手芸クラブだぜ」男子メンバーのひかるがバカにされるのを聞いて、わたしはカチンときた。6年生になっておしつけられたクラブ長だけど、男子とか女子とか外側のことで決めつけられたくない。「手芸クラブすごいって言わせてみせるからね！」



(60) 忘れもの遊園地

久米絵美里 著 かわいみな 絵

アリス館 264P 20cm 1,400円 [日本文学]

うっわ、どうしよ。また、忘れた！あのプリント。6年にもなってと先生に怒られたのに。取りに帰るか？いや、遅刻する。遅刻して怒られるか、忘れもので怒られるか。どっちなんだ！そのとき、ふしぎなじいさんが……。「忘れもの、ですか？」



## ❖中学生から❖……………

(61) おにのまつり

天川栄人著  
講談社 222P 20cm 1,400円 [日本文学]

「目立ちたくなかったし、個性とかも別に要らんし」あさひは、兄の死以来避けていた岡山のうらじゃ踊りプロジェクトのリーダーにされてしまう。重荷を抱えて育ってきた中学3年生5人が出会い、もがきながら、自分の中の「鬼」をみつけていく。



(62) ギソク陸上部

山下白 原案 舟崎泉美著  
Gakken (学研プラス) 267P 20cm 1,200円 [日本文学]

義足で走る人生か、足を残して走れない人生か——。中学2年生の成瀬颯斗は、1年生のときにユーリング肉腫と診断され、足を切断した。走ることが大好きだった颯斗は義足で陸上部に復帰した。でも、この義足で本当に走れるだろうか。



(63) コカチン 一草原の姫、海原をゆく一

佐和みずえ 作 トミイマサコ 画  
静山社 219P 20cm 1,400円 [日本文学]

「勇気を持つうと思います。ただし、運命に従う勇気ではあります。運命を切り拓く勇気です」大モンゴル帝国皇帝の末娘コカチンは意志に反して遠い西国へ嫁ぐことに。商人マルコ・ポーロを連れ、海路を進む彼女たちの前に海賊が立ちはだかる。



(64) **ささもり** 篠森君のスカート

神戸遙真著 みずす画  
講談社 206P 20cm 1,400円 [日本文学]

高1の夏休み明け、人気者の笹森くんがスカートで登校してきた！口には出さないが周囲は気にならてしまう。「どうして？」「もしかして笹森くんって……そうなの？」ぼくはちゃんと、伝えられるだろうか。きみの気持ちがわかるよって。



(65) すこしずつの親友

森埜こみち 著 生駒さちこ イラスト  
講談社 159P 20cm 1350円 [日本文学]

団体行動が苦手なわたし。でも、わたしは孤独を分かれあう友だちがほしい。落ち込んだときに、黙ってフライドポテトを差し出してくれる友だちがいいな。友だちってどうやつたらつくれるの？伯母の話から見つけた答えは……。



## (66) ソノリティ ーはじまりのうたー

佐藤いつ子 著

KADOKAWA 253P 20cm 1,500円 [日本文学]

「♪はじめはひとり孤独だった ふとした出会いに希望が生まれ 新しい本当のわたし 未来へと歌は響きわたる♪」クラス対抗の合唱コンクール。吹奏楽部というだけで指揮を任せられた早紀に、本番直前思いもよらないアクシデントが……。



## (67) 手で見るぼくの世界は

樺崎茜 作 酒井以 装画・挿絵

くもん出版 280P 20cm 1,400円 [日本文学]

どうしてぼくが。どうしてぼくたちだけが。目が見えていたら、こんな思いをしなくていいのに……。視覚支援学校に通う佑は、避けてきた白杖を使った歩行練習を始める。ある事件がきっかけで学校に行けなくなった双葉に会いたくて。



## (68) 母の国、父の国

小手鞠るい 著

さ・え・ら書房 171P 20cm 1,400円 [日本文学]

アメリカで働くわたしにかかってきた日本からの電話。それは少女からのSOS。お願ひ、もう一度かけてきて。あなたに話したいことがいっぱいあるの。そっと目を閉じ、わたしは思い出出す。手でふれたら、やけどしてしまいそうな遠い日の記憶。



## (69) ぼくたちのスープ運動 ー小さな思いやりが世界を変える！ー

ベン・ディヴィス 作 渋谷弘子 訳

評論社 368P 19cm 1,600円 [外国文学]

ぼくはジョーダン。リオとの約束を果たすため、だれかにいいことをする「ミツヴァー」を実行中。ママが持たせてくれたスープをホームレスの人にあげたことで、スープ運動が広がる。ママの心配をよそに、ジョーダンの地道な挑戦が始まる——。



## (70) ぼくたちはまだ出逢っていない

八束澄子 著

ボプラ社 295P 20cm 1,400円 [日本文学]

家に居づらい中2の美雨は、漆を用いた金継ぎの茶碗に心を奪われる。同級生の暴力に耐える中3の陸は、傷だらけになりながらもすくと立つ漆の木に自分を重ねた。2人は、傷から新しい美を生み出す漆芸修復の世界に引き込まれていく。



## (71) 星屑すぴりっと

林けんじろう 著 いとうあつき 装画  
講談社 206P 20cm 1,400円 [日本文学]

「映画を観たいのう」難病を発症してから無気力だった、大好きないとこのせいちゃん。彼が学生時代に脚本を書いた『わがままスピリット』。なんとしてもこの映画を観せてあげたい。イルキとハジメは広島から京都行きの電車に飛び乗った。



## (72) 魔女だったかもしれないわたし

エル・マクニコル 著 櫛田理絵 訳  
PHP研究所 238P 20cm 1,400円 [外国文学]

「何世紀も前、わたしのような人間は、魔女といわれてもおかしくありませんでした。ただ『人とちがう』というだけで……」わたし、アディは11歳。類語辞典とサメが好き。でも周りにはなかなか理解されないの。わたし「自閉」なんだって。



## (73) マスク越しのおはよう

山本悦子 著 田中海帆 絵  
講談社 302P 20cm 1,600円 [日本文学]

「マスクは、魔法のアイテムなんだよ」中学校に入学しても、人前でマスクを外せないチリ。マスクは、わたしの体の一部。みんなも認めてくれると思ってたのに。みんながマスクをすればいいのに。2020年、チリが求めていた世界が始まった。



## (74) 六四五年への過去わたり 一平城の氷と飛鳥の炎

牧野礼 著 七原しえ 画 寺崎博広 解説  
くもん出版 272P 20cm 1,500円 [日本文学]

時は奈良時代。平城京では舍人親王のもと史書の編纂作業が進められていた。史書を編むには、過去をよく知る必要がある。だが、ある重要な資料がない。そこで舍人親王は言祝に「とくべつな務め」を命じ、資料を手に入れようとするのだが……。



## (75) わたしのアメリカンドリーム

ケリー・ヤン 著 田中奈津子 訳  
講談社 303P 20cm 1,600円 [外国文学]

貧乏なんていや。差別されるのもいや。私ミア9才。パパは自由を求めて中国からアメリカにやってきたけれど、ここには無料のものなんてない。山積みの問題もアイデア次第で切り抜けてみせる！でも、どうすれば貧乏から抜けだせる？



## 選 定 委 員

大 野 裕 美	(元高木幼稚園)	清 水 鮎 美	(春風幼稚園)
福 田 むつみ	(越木岩幼稚園)	藤 川 優 子	(大社幼稚園)
堀 内 知 愛	(あおぞら幼稚園)	澤 田 準 子	(夙川小学校)
久 島 典 子	(春風小学校)	増 田 千 勢	(広田小学校)
参 河 朗 子	(津門小学校)	柚 木 智 子	(深津小学校)
小 林 陽 子	(用海小学校)	小 丸 麻 里	(広田小学校)
塩 野 恵 子	(浜脇小学校)	菅 谷 句 美 子	(平木小学校)
西 久 保 蓉 子	(鳴尾東小学校)	上 田 綾 子	(塩瀬中学校)
坂 本 文 枝	(甲陵中学校)	辻 一 江	(上ヶ原中学校)
松 井 智 華	(深津中学校)	井 上 千 恵	(北口図書館)
大 江 彰 誉	(鳴尾図書館)	小 林 亜希子	(北口図書館)
西 尾 美 和	(中央図書館)	橋 本 敦 子	(中央図書館)
樋 口 亜希子	(中央図書館)	深 川 泽 起	(北口図書館)

表紙　澤 利政・山口 志興

### 読んでごらんおもしろいよ 2023

令和5年（2023年）7月1日発行

編集・発行 西宮市立図書館

発 行 所 西宮市産業文化局生涯学習部読書振興課

〒662-0944 西宮市川添町15-26

TEL.0798-33-0189 FAX.0798-33-2266

西宮市立図書館ホームページ <https://toshonishi.or.jp>

共に学び・考え・行動する消費者市民社会の実現をめざして  
西宮市では、  
自分で考え、行動できる消費者の  
育成を目指し、消費者教育を推進します。

●契約は慎重に!!おかしいなと思ったら、ご相談ください●

西宮市消費生活センター【相談専用】 **TEL 0798-64-0999**

または 消費者ホットライン **188(いやや)**

**子ども安全メール from 消費者庁**

子どもの事故に関する情報や豆知識をあなたの携帯電話に配信します!

登録はコチラ⇒

消費者庁携帯サイト  
二次元コード



西宮市学校図書館協議会・西宮市立図書館